

学位論文内容の要旨

学位申請者	黄 明淑【論文博士】 【比較社会文化学専攻 平成22年度生】 (平成29年3月31日 単位修得退学)	要 旨
論文題目	「誘い」談話における中日対照研究 —「意味公式」を用いた言語行動の分析—	<p>本論文は、中国語母語話者（以下 CNS）と日本語母語話者（以下 JNS）を対象として、ロールプレイによる「誘い」談話の先行部、誘い部、終結部の言語行動を比較対照し、両者の「誘い」談話の異同からそれぞれのコミュニケーションスタイルの特徴を明らかにすることをおして、異文化間コミュニケーション教育への示唆を得ることを目的とする。</p> <p>本論文は、「誘い」に入る前の言語行動から「誘い」の開始までの言語行動に着目した研究 1、誘う側が用いた「誘い」の表現に着目した研究 2、それに対する誘われる側の反応に着目した研究 3、誘われる側のためらいや否定的反応に対する再勧誘の言語行動に着目した研究 4、そして「誘い」の終結に至るまでの言語行動に着目した研究 5 の 5 つの研究で構成されている。</p> <p>それぞれの研究の結果から、CNS は積極的で、自分を強く押し出す「目的達成優先型」の誘い方をする傾向があるのに対して、JNS は相手との人間関係を優先し、遠慮がちで無理強いをしない「相手配慮優先型」の誘い方をする傾向があることを明らかにした。</p>
審査委員	(主査) 教授 佐々木 泰子	
	教授 森山 新	
	教授 伊藤 美重子	
	教授 和田 英信	
	講師 加納 なおみ	